



日本・世界の経済・財政

北海道大学法学研究科・公共政策大学院

「宮脇淳教授のニュースレター」

国と地方の財政・金融そして公共政策の面から研究。地域に足場を持ちながら今後の制度設計や地域経営のあり方等、国そして各地域の実践的課題に挑戦。

米国経済・消費者物価・コア上昇

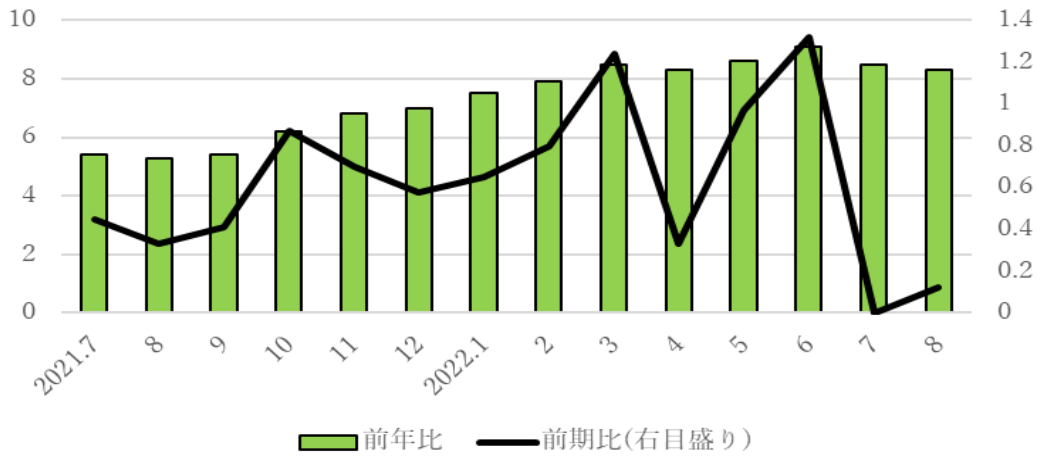
2022/09/20 第 853 号

朝日田コーポレーション

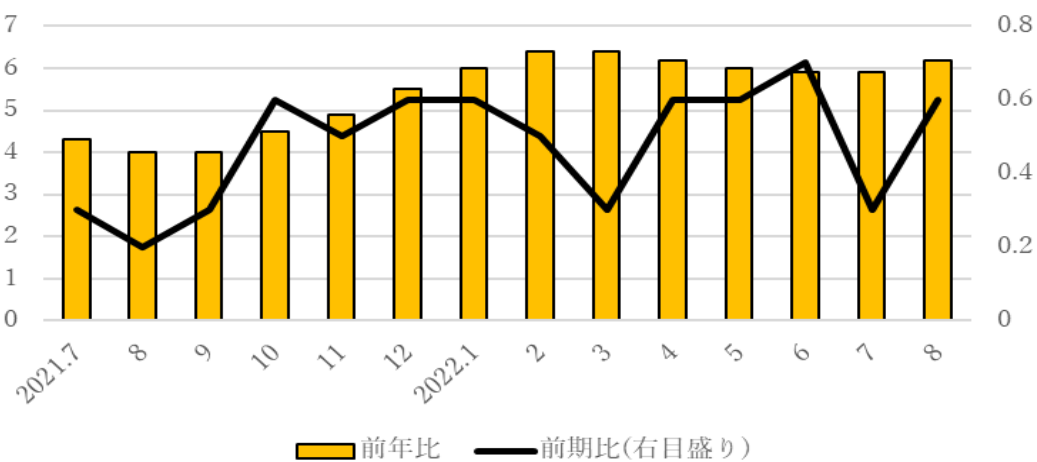
●メールアドレス: info@sapporo-php.co.jp

●ホームページ: <http://www.sapporo-php.co.jp>

消費者物価(%)



コア (%)



(資料)米国労働省資料より作成。

米国経済のインフレ圧力は依然として強い状態にある。2022年8月の消費者物価指数は前年比で8%を超える高い上昇が続いている。変化のスピードを見る前月比は以前より落ち着いているものの水準が高いレベルとなっている。但し、価格変化の激しい食料品やエネルギーを除くコアの部分では、水準、変化スピードともにインフレ圧力が高まっている。こうした動向は、雇用面・賃金面からのインフレ圧力等が構造的に広がっていることを示唆するものであり、FRBも利上げに対するさらなる積極的な判断を強めている。